

社会教育行政の地域の課題解決への関わりについて

～地域の課題解決に向けた取組事例調査より～

(令和3(2021)年度 生涯学習・社会教育に関する調査研究)

平成30年12月に中央教育審議会が取りまとめた、「人口減少時代の新しい地域づくりに向けた社会教育の振興方策について」(答申)では、人口減少や高齢化など社会の大きな変化を受け、地域社会には、住民が主体となって地域の課題や変化に対応し、地域の維持や発展に取り組むことが期待されています。また、社会教育には、住民の主体的な参画による持続可能な地域づくりを支援するなど、その役割が今まで以上に求められています。

そこで、行政による地域の課題解決の取組について調査し、生涯学習・社会教育主管課、公民館などの関わりを明らかにしたので、今後の取組に御活用ください。なお、詳細につきましては、「地域の課題解決に向けた取組事例調査」(報告書)を御覧ください。

調査事例を社会教育の視点からとらえると…

首長部局の取組

- 人づくり
担い手やリーダー、次世代の育成
- 人間関係づくり
参加者が協議を重ねることによってつくられる地域の人間関係
- 地域づくり
参加者の意見を生かしたまちづくりや課題解決の取組
- 連携・協働
生涯学習課のコーディネートによる、取組を主管する課と学校との連携 など

共通性あり

生涯学習・社会教育主管課の取組

- 人づくり
家庭教育支援など地域で活躍する人材の育成
- 人間関係づくり
講座に参加することによってつくられる、参加者同士のつながり
- 地域づくり
複合施設を拠点とした、住民同士の助け合い
- 連携・協働
関係部局や市民団体などとの連携・協働 など

地域の課題解決のためには…

社会教育の視点をいかし、首長部局の取組に積極的に関わる。

- ・研修の実施など、人づくりの部分を担当
- ・地域の人材を紹介
- ・ワークショップで人間関係づくりを担当
- ・研修の企画や立案など、ノウハウを提供
- ・学習プログラムの提供による、学習機会の充実
- ・支援団体などとの連携をコーディネート など

人づくりや人間関係づくりや地域づくりなど、今までの取組を活性化させ、継続する。

- ・学習機会の提供
- ・研修の企画・立案・実施
- ・指導者やリーダーの養成
- ・人間関係づくりの機会の設定
- ・地域のネットワークづくり
- ・コーディネート機能の充実 など

1

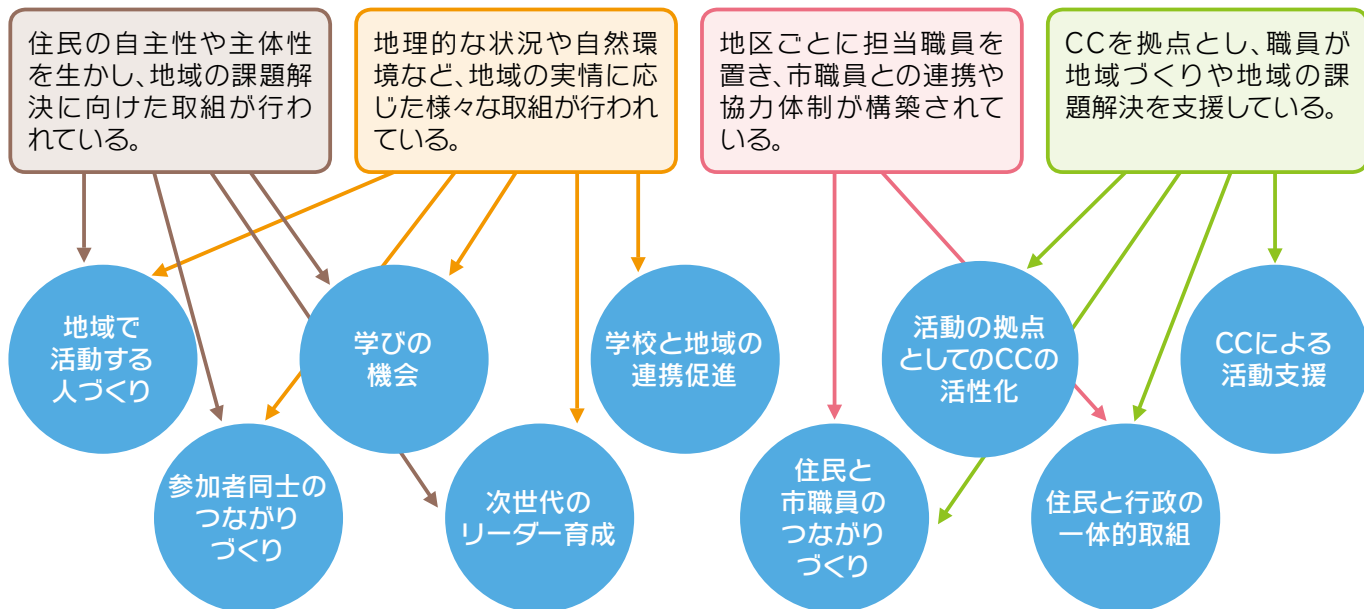
鹿沼市市民部地域活動支援課 「地域の夢実現事業」

【概要】市内各地区で取り組む、住民自らが方策を考え、地域の課題解決に向けた主体的活動を行政が支援している。また、住民の主体的運営を見据え、各地区のコミュニティセンター（以下、「CC」とする。）を拠点としている。



▲有害鳥獣対策としての防護柵の設置活動（板荷地区）

【取組事例の主なポイント】



2

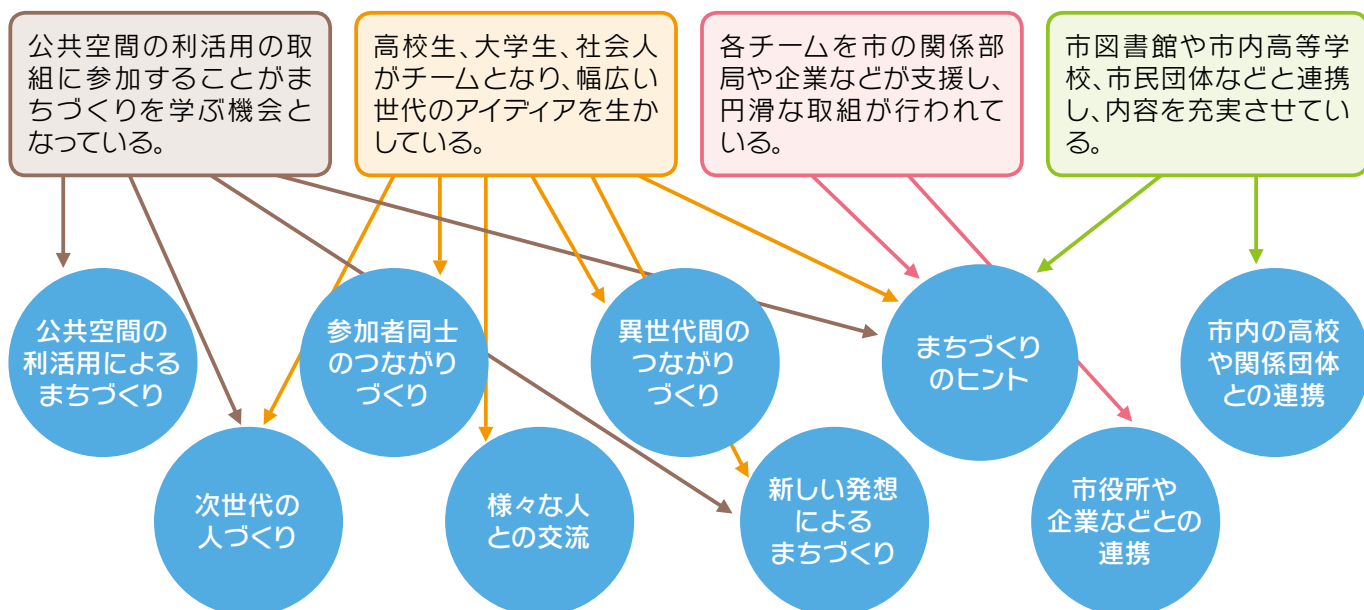
真岡市総合政策部プロジェクト推進室 「真岡まちづくりプロジェクト」

【概要】利用頻度の低い「公共空間」を活用し、まちづくりに展開させる社会実験を行っている。高校生や大学生など若い世代のアイデアを取り入れるとともに、ワークショップやプレゼンテーションの様子などを広く情報発信することで市民への浸透に努めている。



▲プロジェクトメンバーによるワークショップ

【取組事例の主なポイント】



3

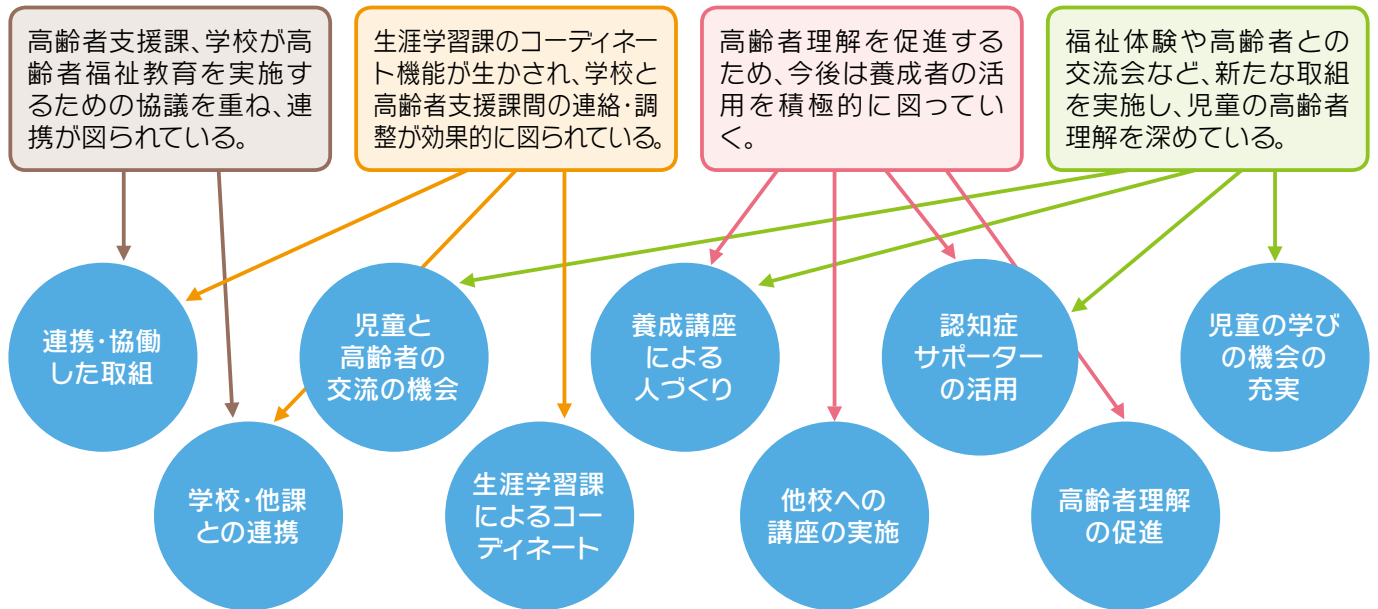
塩谷町高齢者支援課 「認知症サポーター養成講座」

【概要】小学校、生涯学習課と協議し、総合的な学習の時間で実施する認知症サポーター養成講座に、福祉体験と高齢者との交流会を新たに設け、高齢者福祉の理解をより深める機会としている。



▲認知症サポーター養成講座

【取組事例の主なポイント】



4

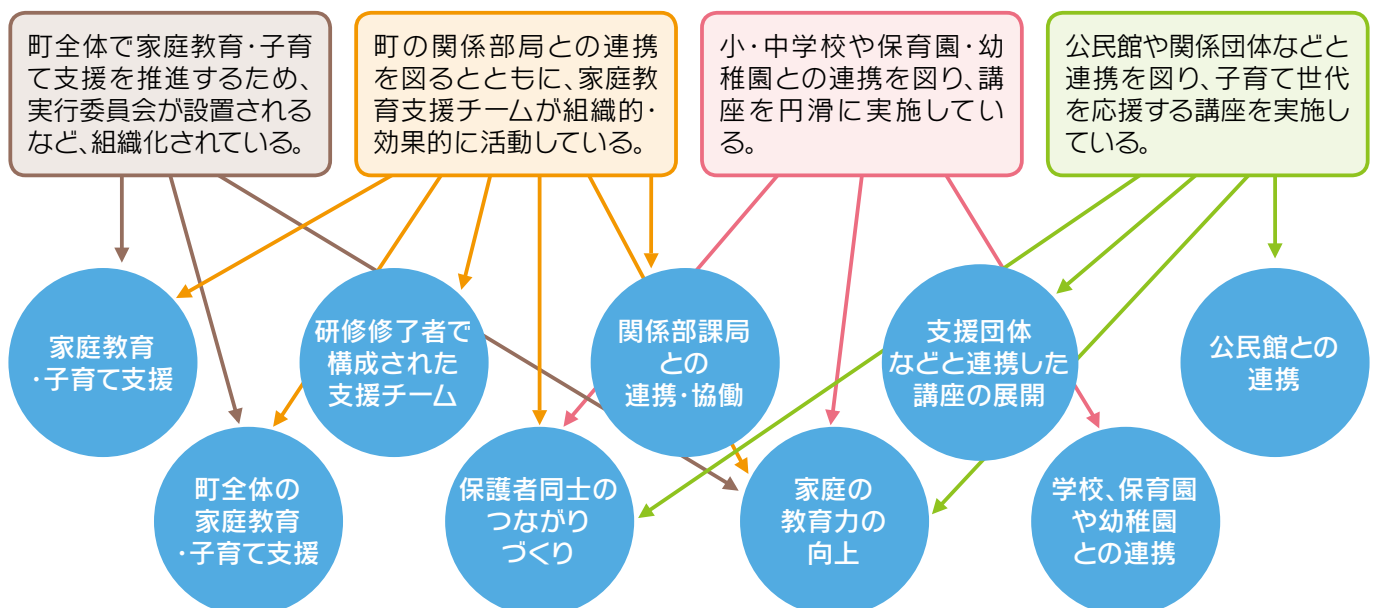
壬生町教育委員会事務局生涯学習課 「家庭教育推進事業『子育て・親育ち講座』」

【概要】小・中学校や保育園・幼稚園、関係する支援団体、町の関係部局などと連携・協働し、家庭教育力向上や保護者同士のつながりの構築のため、講座の充実を図り、家庭教育・子育て支援に取り組んでいる。



▲就学時健康診断を活用した講座

【取組事例の主なポイント】

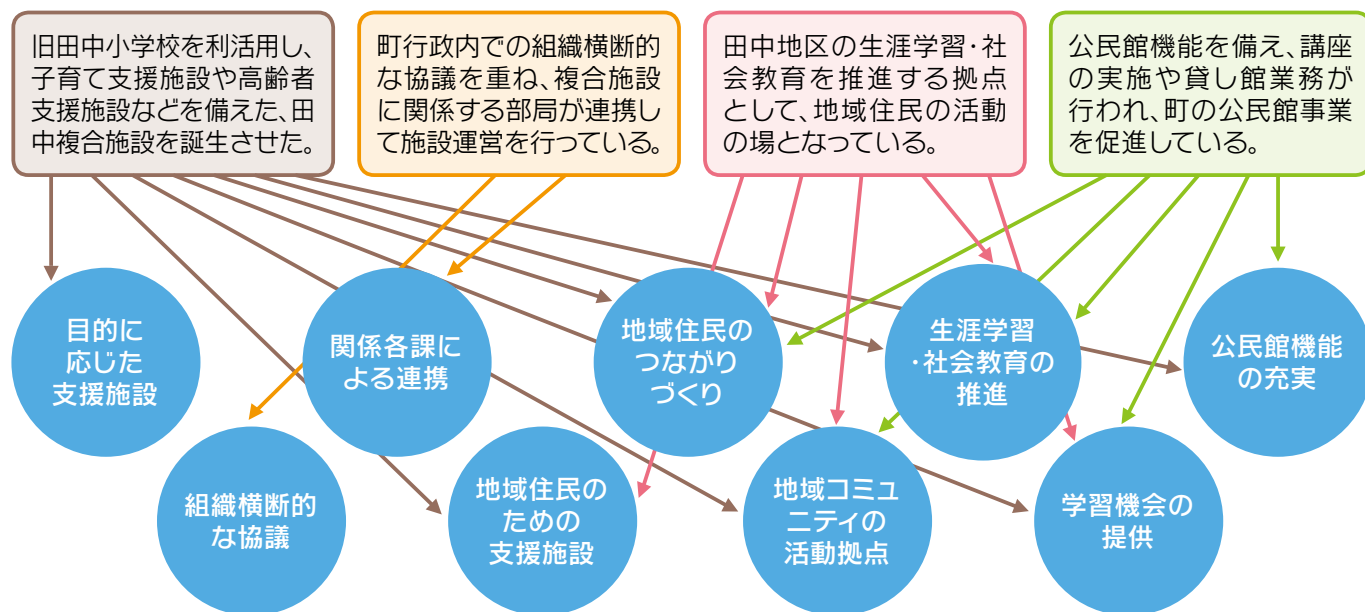


【概要】旧田中小学校の利活用について、町行政内で組織横断的に協議を重ね、子育て支援施設、高齢者活動支援施設、地域コミュニティ活動支援施設、体育支援施設などを備えた複合施設が誕生した。各施設の担当課間の連携により効果的に運営し、田中地区の住民のコミュニティ活動の拠点となっている。



▲子育て支援施設

【取組事例の主なポイント】



調査先から社会教育行政に携わる皆さんへメッセージ

地域の課題解決に向けた取組は、市町全体で取り組むものです。お互い同じ目的に向かって推進する認識を持ち、その中で連携・協働できる部分を強く意識することが、結果として地域住民にとって有効な事業になると思います。

(鹿沼市地域活動支援課)

子ども、学生、社会人や子育て世代が地域活動に参加することができるように、関わる部分と準備することが重要です。また、地域活動に興味・関心を持っている市民が地域活動に参加するために、どのように誘導するかも大切なことだと思います。

(真岡市プロジェクト推進室)

高齢者支援課、小学校と生涯学習課が連携したことで、新しい認知症サポーター養成講座を実施することができ、多くの気づきを得ることができました。関係する部局などと連携した先にある可能性について考えることは重要なことだと思います。

(塩谷町高齢者支援課)

地域の課題解決に向けた取組を始める際、まずは地域の課題を把握する必要があります。地域の課題は様々であり、その課題解決に向けて、具体的にどのような方策が効果的であるかを確認し、計画を立てて実施することが大切だと思います。

(壬生町生涯学習課)

廃校の特徴を生かし、誰もが集う、地域に開かれた施設を実現するために、各課を超えた連携により、利用者にとって利便性の高い施設になったと思います。協議を重ねることでお互いを理解し、田中地区の住民の未来に関わる施策にも関係することのできた、やりがいのある仕事でした。

(那須町生涯学習課)

栃木県総合教育センター生涯学習部

電話：028-665-7206 Fax：028-665-7219

E-mail：skc-syougai@pref.tochigi.lg.jp

・詳しくは、Web サイト「とちぎレインボーネット」を御覧ください。

URL <https://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/>



VERY
GOOD
LOCAL
とちぎ